

その7 八幡神社～上和田団地

コース：瀬谷駅－八幡神社前（バス）－妙光寺－善昌寺－瀬谷銀行跡－中屋敷の道－日枝社－川口製絲株式会社跡－徳善寺－ランチ：12 アポストリー－寶藏寺－西福寺－左馬社・道の中央の石仏群－宗川寺－上和田団地バス停－大和駅……登戸駅……所沢

小原：昨年の秋口からスタートした鎌倉街道歩きも今回が7日目、東京と横浜に桜の開花宣言がなされ、春本番へ向けて季節が進み始めました。空模様は、花曇りでやや寒い一日でしたが、雨に降られずに街道歩きを満喫いたしました。

鎌倉街道沿いには、土地神様の地神塔があちこちに在ったり、イチョウ、タブノキ、タラヨウ、ケヤキなどの名木が数多く見受けられたり、格式の高い神社仏閣や立派な門構えのお屋敷が多く、歴史を感じさせる街並みで往時を偲ばせてくれました。そして、民家の庭先やお寺の境内には、ツバキ、コブシ、ハクモクレンや様々なサクラなど春の花々が咲き誇っていて目を楽しませてくれました。また、雑木林や鎮守の森からは、春の訪れを告げるウグイスの初鳴きを聞くことができ、気持ちが高揚いたしました。

ランチは、イタリアベローナで修業されたというオーナーシェフの手料理で前菜とパスタ、ドルチェとコーヒーを美味しくいただきました。本音トークを聞きながらの楽しいひと時でした。今回も充実した一日を過ごすことができました。ありがとうございました。



前菜



パスタ



ドルチェ

田淵：今年は平年より10日も早く「さくら開花宣言」の発表を聞いて、足取りも軽く電車を4回乗り継ぎ、瀬谷駅からバスで八幡神社前に行き出発しました。土に這う様に咲いている小さな花もあり、下から見上げる樹齢何百年の大木枝垂桜あり、個人の庭先に咲く、ミツマタ、紫木蓮には立ち止まり見入りました。ヒイラギの木々に覆われた瀬谷の鎌倉街道は、さすがしく鎌倉街道一番の綺麗な街道と説明がありました。

瀬谷銀行前での記念写真は前回と同じポジションに陣を構えましたが、果たして写真の出来映えが楽しみです。道路の中央にある道祖神、三叉路にある石塔も綺麗に掃除されて地区の皆さん方のお気持ちが読み取れます。

高瀬さんご紹介のお店のランチ「ペンネ」は美味しく皆さんにご賞味して頂きました。マスターに「所沢から来ました」と話したら、ビックリした顔が楽しかったです。



クリックすると拡大します

小林：今回の鎌倉街道歩きは、寺社の巨木の佇まいに圧倒されました。

瘤あまたつけて桜の芽組みたる

高瀬：瀬谷地区で中屋敷という地名の通りに門構えも立派な屋敷、横浜市名木指定の檜、銀杏、タブノキ、枝垂れ桜、今を盛りに咲く椿の華やかさ、時々聞こえる鶯の鳴き声、薄曇りながらも春を満喫した歩きでした。

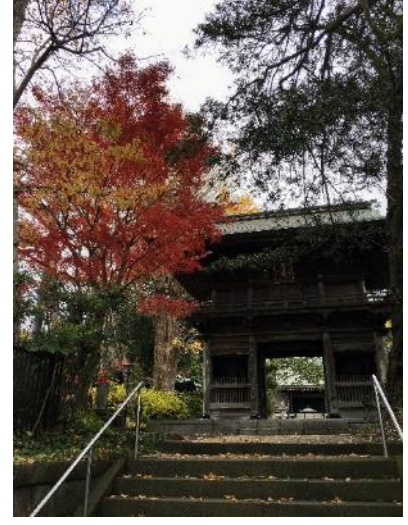
農具をインテリアの様に飾っている家(写真 1)など印象深い風景もありました、明治時代には瀬谷地区には 10ヶ所の製糸場が立ち並び瀬谷銀行が開業するなど養蚕業が盛んであった様です。

瀬谷歴史カルタというのがあります。

「の」 農村に設立開業 瀬谷銀行

「を」 乙女らの 糸取る歌声 本郷館

ところ会で古刹、史跡巡りの楽しさを学び瀬谷にも歴史的な所は沢山あり興味が湧きこれからもあちこち回ってみたいと思っています。皆さん一緒に元気で頑張りましょう♪ また来月まで。



(写真 1) 徳善寺の平成門
(写真 2) 徳善寺の紅葉
(写真 3) 徳善寺の平成門
徳善寺の平成門は平成 2 年区内唯一の楼門 (瀬谷史跡巡りガイドブックより)

和田：初春の情景を愛でながら、歴史の風情を満喫しながら、いにしへの街道を歩く事ができた事に、そして健脚揃いの皆様にも感動しました。

そして、ランチでは心の籠った丁寧な OMOTENASHI にも感動しました。美味しかったです。又お邪魔したいです。毎回楽しませて頂くばかりで恐縮です。何気ないお気遣いいつもありがとうございます。今回も最高でした。次回も宜しくお願い致します。

山本：今回は鎌倉街道上道の中でも一番良いコースだと思います。特に瀬谷銀行跡からしばらくの間続く中屋敷の道は特に昔の面影を彷彿とさせる良い所でした。また、所沢では見かけない、道の真ん中にある地神塔などもここでしか見られない風景でした。

今回昼食後に行った寶藏寺と宗川寺は鎌倉街道から少し離れた寺であったが前回と同様に道から外れて訪問しました。そして、なぜそこを選んだのか帰ってからようやく思い出しました。瀬谷の八福神を祀っているからだだったのです。訪ねたのは①妙光寺：大黒天②善昌寺：恵比寿神③徳善寺：毘沙門天④寶藏寺：弁財天⑤西福寺：布袋尊⑥宗川寺：福祿寿で、八福神には二つ足りない六福神でした。

西福寺には樹齢千年以上とされるシイの木があり、そこには藁人形のような物が縛り付けられていました。お寺に藁人形？と思いそばに行くと木の札の裏・表に平和と平和という言葉が書かれていました。平和と平和と言えは今のウクライナの事でしょう、そして藁人形はプーチン！？と思いました。でも、庭を掃除していた西福寺



の関係者は藁人形ではなく注連縄と言われました。お寺公認で藁人形を飾るのは世間を憚られるので
そう言わざるを得なかったのではないかと思います。我々は気楽に鎌倉街道歩きをしています、ウ
クライナは大変な状況、一刻も早く和平になって平和が訪れることを願います。

最後に、すっかり横浜市民、瀬谷区民になって郷土愛を持たれた高瀬さんに今回のランチ場所を教
えて頂き道案内もしていただきました、ありがとうございました。

以 上



妙光院



瀬谷中屋敷



徳善寺



宋川寺